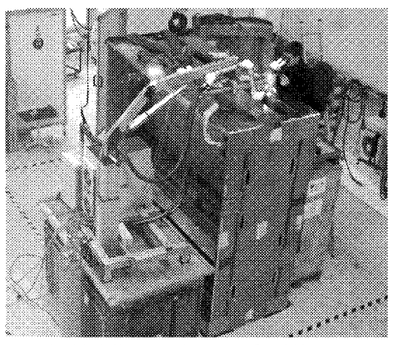
DSI® Technik und know-how®　URL : http://www.dsi-laser.co.jp

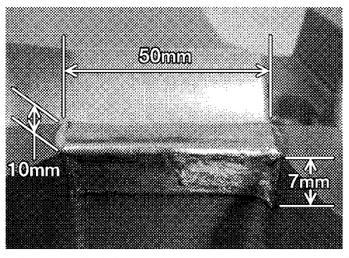
小間番号 3B38

DSI春日井に最新レーザー溶接機 MEGA BEAM 500Wを導入

広範囲、厚肉盛りが可能となりました。


大型真空装置への出張レーザー溶接風景

MEGA BEAM 500W 溶接事例



母　材：FC300
溶 接 棒：Laser Mold 50 φ1.0
溶 接 部：幅10mm×長さ50mm×深さ7mm
加工時間：1.5時間

■レーザー溶接の用途
・各種金型への補修、設計変更による修正
・機械部品へのキズ修正、摩耗部への補修
・機械、治工具部品の接合組立

■優位性
・熱による歪、ヒケの影響が少ない
・異種材料の溶接が可能
・予熱が不要
・狭くて深い部位への溶接が可能

出張溶接サービスのご要望もお気軽にご連絡ください。

DSI International 有限会社　〒480-0304 春日井市神屋町字大内1712-1　TEL. 0568-88-4037　FAX. 0568-88-3992

DSI® 大東　〒578-0901 東大阪市加納4-14-8　TEL.072-963-0861 FAX.072-963-0862
DSI® 春日井　〒480-0304 春日井市神屋町字大内1712-1　TEL.0568-88-3988 FAX.0568-88-3992
DSI® 岡崎　〒444-0931 岡崎市大和町字沓市場85-1　TEL.0564-33-5353 FAX.0564-33-5353
DSI® さいたま　〒338-0823 埼玉県さいたま市桜区栄和2-13-14　TEL.048-840-1500 FAX.048-840-1501

BSK ISO

航空・宇宙及び防衛分野の認証は実績のあるBSKに!!

特　徴
◆ 航空・宇宙及び防衛分野認証のパイオニア（業界トップシェア）
◆ JIS Q9100:2009 認証機関として認定
◆ 経験豊富な産業経験審査員が多数所属
◆ 4種類の審査登録が可能（QMS、AS-QMS、EMS、ISMS）
◆ 防衛省殿指定立入制限区域での審査可能な機関

公益財団法人 防衛基盤整備協会 システム審査センター（BSK）
〒160-0003 東京都新宿区本塩町21番3-2 共済1号館6F
Tel.03-3358-8705　Fax.03-3358-8706
E-mail shinsa_center@bsk-z.or.jp　URL www.bsk-z.or.jp

2012年国際航空宇宙展　いよいよ開幕

JAPAN AEROSPACE 2012

14日まで ポートメッセなごや＆中部国際空港セントレア

日本航空宇宙工業会が主催する航空宇宙に関する総合展示会「2012年国際航空宇宙展（JAPAN AEROSPACE 2012＝JA2012）」が、きょうから14日までの5日間、名古屋市の名古屋市国際展示場（ポートメッセなごや）、愛知県常滑市の中部国際空港セントレアの2会場で開催される。11日までは業界関係者のみ入場可能のトレードデー。12日以降は一般来場者にも公開される。当日券は1日限りの2会場有効券が1000円、期間中通して2会場有効のフリー券が1800円。

きょうからトレード・デー

一般来場は12日から

航空機関連では昨年11月、米ボーイングの次世代中型ジェット旅客機である「787」が東京・羽田―岡山・広島間で定期便運行を開始。一方、宇宙関連では7月に人間が常時滞在している唯一の宇宙施設である国際宇宙ステーション（ISS）に向けて、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の星出彰彦宇宙飛行士が飛び立ち、船外活動を行った。また、今年春、日本人宇宙飛行士をテーマにした漫画の実写版映画公開も話題になった。航空宇宙に対しての関心は産業関係者のみならず、一般でも高まっている。

こうした中、開催される国際航空宇宙展―。1966年の第1回東京航空宇宙ショーの開催から数え、今回で13回目となる。同展は国内外の航空宇宙関連企業・団体が一堂に会し、トレード、交流、情報交換の促進や、関連分野産業の振興などを図る。

前回（08年）開催の22カ国・地域、528社・団体を大幅に上回る32カ国・地域、620社・団体以上の参加となったことから、同展に対する業界関係者が持つ期待の大きさがうかがい知れる。きょうから3日間は業界関係者のみが参加できるトレードデーとして開催されるが、12日からはパブリックデーとなり、一般来場も可能だ。

トレードイベントは企業・団体による屋内展示やプレゼンテーション、商談会、セミナー、シンポジウムなどが行われる。パブリックイベントは屋外実機展示や展示飛行、航空宇宙に関する一般向けの講演会、青少年を対象とした教育プログラムなどが行われる。主催者側ではトレードデーで1万1000人以上、パブリックデーは5万人以上の来場を目標としている。

2012年国際宇宙展　会場と会期

	開催時間	会期					
		9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)	13日(土)	14日(日)
ポートメッセなごや	10:00～17:00	トレードデー					
					パブリックデー		
中部国際空港（セントレア）	10:00～16:00				パブリックデー		

普段は目にすることができない航空宇宙関連の部品も展示される（はやぶさに採用されたNTNの軸受）

航空宇宙関連のビジネスチャンス

講演プログラム充実

9日からポートメッセなごや会場で開催されるトレードイベントの見どころ、聞きどころはなんといっても、世界の大手航空宇宙企業が勢ぞろいするだけでなく、各国の航空宇宙工業会、大使館などもブース出展することだ。また、航空宇宙産業関係者のビジネスのヒントになるであろう基調講演や特別講演、国際会議などのプログラムが充実しているということもある。

基調講演は2セッションが交流センター3階会議ホールで行われる。9日13時半から経済産業省製造産業局、また14時からは内閣府宇宙戦略室が、わが国の航空宇宙産業についての将来展望や宇宙政策を紹介する。

（次ページに続く）